

3) 里川合流地区(日立市, 常陸太田市, 那珂市)

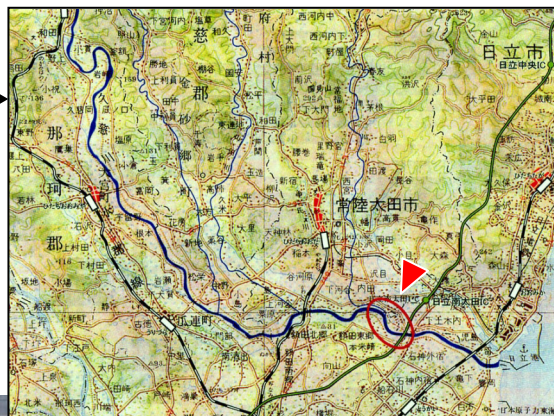
河床勾配は約 1/1,600 程度、河床材料は径 2~6mm 程度の粗砂及び細礫となり、湾曲部内側には砂州の発達が見られる。

久慈川の湾曲した部分であり、左岸側に砂州が形成されている。河原の砂礫地ではイカルチドリなどが繁殖している。洪水の影響が少なくなった河川では、砂礫地に砂が堆積し植物が繁茂するため、イカルチドリがコロニーを形成できるような砂礫地は全国的に減少している。

砂礫地に隣接する樹林帯は、久慈川流域最大のサギ類のコロニーとして知られている。この樹林は河川本来の植生とは異なるが、樹林の周囲はアズマネザサに囲まれており、人が近付くことが容易でないため、サギ類が安心して繁殖できる場所となっている。

この地域には侵入困難な樹林地など、鳥類の繁殖に適した場所が残っていたために、チドリ類やサギ類の繁殖する野鳥の聖域となっている。

里川合流地区
(日立市, 常陸太田市, 那珂市) の位置



里川合流地区(日立市, 常陸太田市, 那珂市) の状況 (平成 15 年 11 月撮影)